

人材育成や社会貢献 AMDAなどと 藍野学院が協定

看護学科や作業療法学科を置く大学や短大を運営する学校法人「藍野学院」（茨木市高田町）は1日、インドネシアのハサヌディン大学、国際医療NGO「AMDA」（岡山市）とそれぞれ人材育成や社会貢献活動に関する協定を結んだ。

協定締結により、学生の交換留学



や、教員による互いの大学での講義などを予定。ハサヌディン大のフスニ・タンラ教授がAMDAインドネシア支部長を務めることからAMDAとも協定を結び、AMDAのスタッフが災害現場での医療について藍野大で講義することも検討してい

る。
同大学のアルバスホールで調印式があり＝写真、武田雅俊・藍野大学長は「協定締結により、国際的な活動を促進させたい」と話した。

【米山淳】